

科目名	チーム医療入門	
対象	学部1～6年生	
開講期	前期開講	
授業形態	対面授業、オンデマンド配信型授業、見学実習	
講義目的	医療や福祉の現場では、多様な専門職が協働しながら職務を遂行する「チーム医療」・「チーム福祉」の取り組みが求められている。本講義では具体的な多職種連携の取り組みを知ること、他領域の専門性を理解することを目的とする。また多職種連携を体感するために、異分野学生とのグループディスカッション・グループプレゼンテーションを行い、協働的な学習から「チーム医療」におけるコミュニケーションの重要性を理解することを目的とする。	
到達目標	①医療・福祉領域における各専門職の職務内容や多職種連携における役割を理解することができる。 ②学生間の相互理解と問題解決に向けた共通認識を持つために、自分の専門分野の知識を異分野の学生にわかりやすく伝えることができる。 ③異分野学生とのグループディスカッションの内容をわかりやすく発表することができる。 ④チーム医療におけるコミュニケーションの重要性を理解することができる。	
授業内容	第1回から第9回までの遠隔授業では、各専門職の具体的な職務内容や多職種連携における役割を理解する。第10回以降の対面授業ではグループワークで課題テーマに沿ったディスカッションを行い、グループで作成したプレゼンテーション資料をもとに発表を行う。また、発表後にグループワークの振り返りを行うことで、ディスカッションから発表に至る一連の過程で得られた改善点を明確化する。	
授業計画 (予定)	遠隔授業9回、対面授業6回 本講義は武庫女子大学と大阪電気通信大学の2大学による共同講座である。 【遠隔】第1回 ガイダンス、チーム医療・チーム福祉・多職種連携に必要なこと 【遠隔】第2回 多職種連携の事例①(看護師) 【遠隔】第3回 多職種連携の事例②(薬剤師) 【遠隔】第4回 多職種連携の事例③(管理栄養士) 【遠隔】第5回 多職種連携の事例④(スポーツ・健康運動領域) 【遠隔】第6回 多職種連携の事例⑤(公認心理師、臨床心理士) 【遠隔】第7回 多職種連携の事例⑥(社会福祉士、介護福祉士) 【遠隔】第8回 多職種連携の事例⑦(臨床工学技士) 【遠隔】第9回 グループワークの目標とテーマ設定、テーマに対する情報収集 9月上旬に2日間の集中講義を対面で行う(9月3日:第10回～第12回、9月10日:第13回～第15回)。 会場:武庫川女子大学 中央キャンパス 【対面】第10回 グループワーク・プレゼンテーションに関する講義 【対面】第11回 発表内容の整理 【対面】第12回 発表内容の検討 【対面】第13回 プレゼンテーション資料の作成① 【対面】第14回 プレゼンテーション資料の作成② 【対面】第15回 グループ発表会、総合討論	
	見学実習	見学実習(1か所の半日実習) 阪大医学部附属病院未来医療センター 阪大歯学部附属病院見学実習 理化学研究所生命機能科学研究センター など
成績評価	遠隔授業の小課題35点(5点×7回)、対面授業に向けた事前レポート20点、総合レポート30点、発表15点	
履修上の注意 (受講要件)		
受入人数	実習施設の受入状況により、受講定員を設定する。	